

報告事項ツ

県指定文化財の暴風による被害状況について

県指定文化財の暴風による被害状況について、別紙のとおり報告します。

平成25年10月28日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

県指定文化財の暴風による被害状況について

平成25年10月28日

文化財課

県指定天然記念物「解脱寺のモミ並木」（日野郡日南町下阿毘縁）が毀損しましたので、報告します。

1 毀損した文化財の名称

- (1) 名称 : 解脱寺のモミ並木 (昭和34年6月5日指定)
- (2) 所有者 : 宗教法人解脱寺
- (3) 所在地 : 日野郡日南町下阿毘縁635番地 解脱寺

2 文化財毀損の経緯と状況

(1) 経緯

- ・平成25年10月9日(水)午前5時頃、近隣住民が1本の倒木を発見。日南町教育委員会を通じて、午前8時に文化財課へ第一報があった。
- ・前日からの台風24号による暴風により倒木したと考えられる。

(2) 毀損状況 : 参道から数えて西側3本目のモミが南東向きに倒木

(3) 周辺被害 : なし

3 今後の対応

所有者により、倒木樹木の撤去処分が行われるとともに毀損届が提出される予定。

4 毀損後の指定木本数

指定時 : モミ14本 アスナロ1本

毀損後 : モミ4本 アスナロ1本 (他にアスナロ4本 スギ3本)

※これまでの枯損や植樹により本数や樹種が変動している。

「解脱寺のモミ並木」(県指定天然記念物)

解脱寺は、島根県奥出雲町に抜ける出雲街道沿いに位置する日蓮宗の古刹。参道の石段の途中に、馬場とよばれる幅約4mの平坦地が左右に延びており、この馬場の南縁に、モミの巨木の並木が立っている。約200年前の植樹の際に、一株毎に米一俵を肥料として入れたと口伝されている。

